

オプション機能 らくわく「地震シミュレーション (wallstat 連携) 」の仕様

仕様		補足
建築物の規模	<p>以下すべての適合が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2階建て以下 ・軒高9m以下、最高高13m以下 ・延べ面積500㎡以下 ・小屋裏物置（最上階床面積の1/2未満、かつ、最高内法高さ1.4m以下） ・階高3.3m以下 ・オーバーハングの出寸法1m以下 ・セットバックは2m以下 	左記規模以外は地震シミュレーションできない
基準法の適合	<p>以下すべての適合が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・壁量計算 ・引抜き力計算 ・横架材（たるき、天井根太、床根太）の計算 ・たて枠、まぐさ受けの計算 ・告示第1540号第2～第8の仕様規定 	いずれか1つでも不適合の場合は、地震シミュレーションできない
建築物の用途	一戸建ての住宅、共同住宅、長屋、事務所・店舗併用住宅	
各部構造	<ul style="list-style-type: none"> ・小屋組：たるき方式・屋根ばり方式 ・屋根形状：切妻、寄せ棟、片流れ、母屋下がり、異種勾配等 ・2階床は、枠組床、I型ジョイスト ・1階床は、枠組床、根太レス床 	基礎は未入力でも地震シミュレーション可能
	<p>以下の構造は適用不可</p> <p>混構造、スキップフロア、階の中間に向ける小屋裏、通したて枠、斜め壁 ペントハウス、耐火建築物、免震、制震構造、勾配天井</p>	
耐力壁	<p>外部耐力壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・構造用合板2級+せっこうボード：4.0倍 ・構造用合板2級+強化せっこうボード：4.3倍 ・構造用合板2級+構造用せっこうボードB種：4.5倍 ・構造用合板2級+構造用せっこうボードA種：4.7倍 	ユーザー登録耐力壁は、らくわくで計算できるが、地震シミュレーションはできない。モデル作成時にユーザーが左記登録耐力壁のいずれかに変更する

	<ul style="list-style-type: none"> ・構造用合板 1 級+せっこうボード：4.5 倍 ・構造用合板 1 級+強化せっこうボード：4.8 倍 ・構造用合板 1 級+構造用せっこうボード B 種：5.0 倍 ・構造用合板 2 級+構造用せっこうボード A 種：5.0 倍 ・構造用合板 2 級+構造用合板 2 級：5.0 倍 ・構造用合板 1 級+構造用合板 1 級：5.0 倍 <p>内部耐力壁</p> <ul style="list-style-type: none"> ・せっこうボード+せっこうボード：2.0 倍 ・強化せっこうボード+強化せっこうボード：2.6 倍 ・構造用せっこうボード B 種+構造用せっこうボード B 種：3.0 倍 ・せっこうボード：1.0 倍 ・強化せっこうボード：1.3 倍 ・構造用せっこうボード B 種：1.5 倍 ・構造用せっこうボード A 種：1.7 倍 ・構造用合板 2 級：3.0 倍 ・構造用合板 1 級：3.5 倍 ・せっこうボード+せっこうボード：1.0 倍（準耐力壁） 	
雑壁効果	・支持壁、間仕切り壁、垂れ壁、腰壁の耐力を考慮	外装材の耐力は考慮していない
引寄せ金物	<ul style="list-style-type: none"> ・C マーク表示金物（16 種類） ・協会推奨金物（カナイ、カネシン、タナカ、山菱工業、計 49 種類） 	ユーザー登録金物は、らくわくで計算できるが、地震シミュレーションはできない。モデル作成時にユーザーが左記登録金物のいずれかに変更する
設計荷重	<ul style="list-style-type: none"> ・らくわくの計算に用いた固定荷重（固定荷重はユーザー設定） ・らくわくの計算に用いた積載荷重 	
地震波	<ul style="list-style-type: none"> ・1995 年兵庫県南部地震（JMA 神戸：震度 6） ・2007 年能登半島沖地震（JMA 輪島：震度 6 強） ・2016 年熊本地震（4 月 16 日益城町役場：震度 7） ・2016 年熊本地震（4 月 16 日西原村役場：震度 7） 	地震波の継続時間は 30 秒（シミュレーション時間はユーザー設定可能） 地震波の NS,EW 成分の入れ替え可